

(財) 海洋化学研究所 平成 18 年度事業報告書

I 法人の概況

1. 設立年月日

昭和 21 年 4 月 4 日

2. 寄附行為に定める目的

海洋化学に関する研究，助成および奨励をなし，その発達を図る

3. 寄附行為に定める事業内容

- (1) 海洋化学に関する研究ならびに調査
- (2) 海洋化学に関する研究者の養成
- (3) 海洋化学に関する知識の普及
- (4) 海洋化学に関する研究者もしくは団体に対し研究資金の交付
- (5) その他目的を達するために必要な事項

4. 所管官庁に関する事項

文部科学省研究振興局学術機関課

5. 会員の状況

会員数（平成 19 年 3 月 11 日現在）

一般会員 147 名，賛助会員 1 社

6. 主たる事務所

〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄官有地 京都大学化学研究所内

TEL: 0774-38-3100; FAX: 0774-38-3099

7. 役員等に関する事項（平成 19 年 3 月 11 日現在）

役職	名前	常勤・非常勤の別	現職
理事長	木田 英	非常勤	
理事	藤永太一郎	非常勤	
理事（所長）	桑本 融	非常勤	
理事	左右田健次	非常勤	
理事（副所長）	堀 智孝	非常勤	京都大学大学院人間・環境学研究科教授
理事	松村 竹子	非常勤	(有) ミネルバライトラポ取締役
理事（副所長）	宗林 由樹	非常勤	京都大学化学研究所教授
理事	中西 正己	非常勤	
理事	木場 靖夫	非常勤	(株) ハーモニック・ドライブ・システムズ常勤監査役
理事	伊藤 光昌	非常勤	(株) ハーモニック・ドライブ・システムズ代表取締役会長
監事	乾 隆	非常勤	
主事	則末 和宏	非常勤	京都大学化学研究所助手

II 事業の状況

1. 事業の実施状況

(ア) 講演会等

海洋化学に関する研究者の養成，海洋化学に関する知識の普及を目的として，以下の会を開催した。

● 京都化学者クラブ共催

毎月第1土曜日午前11～午後1時，京大会館にて開催。本研究所が近畿化学協会と共催。各回の演題，講演者，出席者数は以下の通り。

月日	題目	講演者	所属	出席者数
4月1日	Are all creatures created equal? (Geochemistry of biosphere)	Yuan-Hui Li	Professor, the University of Hawaii	23
5月6日	地球温暖化と新水河期	藤永 太一郎	京都大学名誉教授	21
6月3日	電子スピン研究の醍醐味	山内 淳	ミネラルバイトラボ マイクロ波応用計測部長	12
7月1日	水中の難分解溶解有機物の化学と機能	大田 啓一	滋賀県立大学環境科学部教授	22
8月5日	烏龍茶の香りに魅せられて～茶の香気生成の分子基盤を探る～	坂田 完三	京都大学化学研究所教授	15
9月2日	天然水に溶解する有機物の分子レベルでのキャラクタリゼーション	杉山 裕子	兵庫県立大学環境人間学部助手	18
10月7日	分析技術の進歩と地球化学	平田 岳史	東京工業大学大学院理工学研究科助教授	25
11月5日	(財)海洋化学研究所60周年記念秋季講演会			62
12月2日	質量分析による溶液内イオン平衡の観測	中田 隆二	福井大学教育地域科学部教授	20
1月13日	新春賀詞交歓会			18
2月3日	京の水環境	藤永 太一郎	京都大学名誉教授	19
3月3日	中央インド洋海嶺（南緯18-20度）で新たな海底熱水活動の兆候を発見-白鳳丸KH-06-4航海速報-	蒲生 俊敬	東京大学海洋研究所教授	20

● 第26回石橋雅義先生記念講演会

平成18年4月28日（金）午後1時30分～午後5時，京都大学百周年時計台記念館にて開催。共催日本分析化学会近畿支部。演題，講演者は以下の通り。

1. 「化学と生態学の対話」京都大学フィールド科学教育研究センター教授 白山義久 氏
2. 第21回海洋化学学術賞受賞記念講演「海水中の有機配位子のスペシエーション研究」気象研究所地球化学研究部部長 廣瀬勝己 氏

出席者41名。講演会後，懇親会を開催（出席者35名）。

● 60周年記念秋季講演会

平成18年11月5日（日）午後2時～午後3時30分，京都ホテルオークラにて開催。後援日本化学会・京都新聞社，共催日本分析化学会・近畿化学協会。演題，講演者は以下の通り。

1. 「地震と海」京都大学総長 尾池和夫 氏
2. 「海洋化学研究の過去・現在・未来」（財）海洋化学研究所 藤永太一郎，桑本 融，堀 智孝，一色健司，宗林由樹

出席者62名。講演会後，懇親会を開催（出席者54名）。

(イ) 第21回海洋化学学術賞

海洋の化学的研究において功績顕著な科学者を顕彰し，海洋化学研究の発展を図るため，平成18年4月28日（金）京都大学百周年時計台記念館にて，気象研究所地球化学研究部部長 廣瀬勝己 氏に授与。受賞題目は，「海水中の有機配位子のスペシエーション研究」。

(ウ) 出版・広報

海洋化学に関する研究者の養成，海洋化学に関する知識の普及を目的として，

以下の事業を実施した。

- 研究所報「海洋化学研究」第19巻1号, 2号を刊行
- 財団のホームページを公開 <http://www.oceanchemistry.org/>

(エ) 研究・調査

海洋化学に関する研究ならびに調査を目的として、以下の事業を実施した。

- 太平洋、南極海における微量元素の断面観測（継続）
 - 京都大学化学研究所宗林研究室へ研究委託
 - 報告は、「海洋化学研究」第20巻1号に公表予定

3. 役員会等に関する事項

● 第1回理事会

- 日時 平成18年4月8日 12時～14時
場所 京大会館（京都市左京区）
理事総数 9名
出席者 理事9名 木田理事長，藤永，桑本，左右田，堀（委任状），
松村，宗林，中西，木場
主事1名 則末
欠席者 監事1名 乾
- 第1号議案 平成17年度事業報告の件。宗林理事から案について説明があり，審議の結果，承認した。
- 第2号議案 平成17年度収支計算の件。宗林理事から案について説明があり，乾監事が署名した監査報告書が報告された。審議の結果，一部修正の上，承認した。
- 第3号議案 平成18年度事業計画の件。宗林理事から案について説明があり，審議の結果，可決した。
- 第4号議案 平成18年度収支予算の件。宗林理事から案について説明があり，審議の結果，可決した。
- 第5号議案 第21回海洋化学学術賞の件。第21回海洋化学学術賞は，平成18年3月4日開催の選考委員会（平木敬三委員長）から推薦のあった気象庁気象研究所地球化学研究部部長 廣瀬勝己 氏に授与することを承認した。
- 第6号議案 監事人事の件。議長は，次期（平成18年4月1日～平成21年3月31日）監事として乾隆氏を推薦した。審議の結果，可決した。
- 第7号議案 会員規則の件。宗林理事から会員規則案について説明があり，審議の結果，可決した。
- その他 平成18年3月31日までの一般会員の入退会を承認した。次回の理事会は，11月4日（土）に開催することを決定した。

● 第2回理事会

- 日時 平成18年11月5日 11時30分～12時30分
場所 京都ホテルオークラ（京都市中京区）
理事総数 9名

出席者 理事 8 名 木田理事長，藤永，桑本，左右田，堀，宗林，
中西（委任状），木場
監事 1 名 乾
主事 1 名 則末

欠席者 理事 1 名 松村

第 1 号議案 会員入退会の件. 宗林理事から案について説明があり，審議の結果，承認した.

第 2 号議案 平成 18 年度会計中間報告の件. 宗林理事から案について説明があり，審議の結果，承認した.

第 3 号議案 第 22 回海洋化学学術賞募集開始と選考委員. 宗林理事から案について説明があり，審議の結果，承認した.

第 4 号議案 平成 19 年度第 27 回石橋雅義先生記念講演会の件. 宗林理事から案について説明があり，審議の結果，承認した.

第 5 号議案 平成 19 年度 61 周年秋季講演会の件. 宗林理事から案について説明があり，審議の結果，開催日は平成 19 年 11 月 11 日（日）を第一候補として，計画を進めることに決した.

第 6 号議案 理事人事の件. 議長から，新理事として伊藤光昌氏の推薦があり，審議の結果，承認した. 続いて藤永理事から，1 名の新理事の推薦があったが，定員に疑義があり，平成 19 年 3 月の役員改選時に検討することになった.

その他 次回の理事会は，平成 19 年 3 月 11 日（日）に開催することを決定した.

● 第 3 回理事会

日時 平成 19 年 3 月 11 日 11 時 30 分～13 時 00 分

場所 京都大学百周年時計台記念館 会議室 II（京都市左京区）

理事総数 10 名

出席者 理事 10 名 木田理事長，左右田，藤永，桑本，堀（委任状），
宗林，松村（委任状），中西，木場，伊藤
監事 1 名 乾
主事 1 名 則末

木田理事長が新任の伊藤理事を紹介された.

第 1 号議案 会員入退会の件. 宗林理事から案について説明があり，審議の結果，承認した.

第 2 号議案 平成 18 年度会計中間報告の件. 宗林理事から案について説明があり，審議の結果，承認した.

第 3 号議案 第 22 回海洋化学学術賞受賞者の件. 宗林理事から学術賞選考委員会における選考結果について説明があり，審議の結果，大出茂氏（琉球大学理学部海洋自然科学科）を受賞者に決定した. 受賞研究題目は，「サンゴの化学像を通してみる海洋環境の変遷」である.

第 4 号議案 平成 19 年度事業計画の件. 宗林理事から案について説明があり，審議の結果，承認した.

第 5 号議案 平成 19 年度収支予算の件. 宗林理事から案について説明があり，

審議の結果、承認した。

第6号議案 理事人事の件。議長から、現在の理事10名を改選する旨の推薦があり、審議の結果、承認した。

その他 次回の理事会は、平成19年4月28日（土）に開催することを決定した。

4. 収支及び正味財産増減の状況並びに財産の推移の状況

(単位：円)

事業年度	14年3月期	15年3月期	16年3月期	17年3月期	18年3月期
前期繰越収支差額	449,876	834,434	626,010	55,721	266,115
当期収入合計	3,691,362	2,113,054	2,878,400	3,361,359	3,188,193
当期支出合計	3,306,804	2,321,478	3,448,689	3,150,965	3,177,753
当期収支差額	384,558	△ 208,424	△ 570,289	210,394	10,440
次期繰越収支差額	834,434	626,010	55,721	266,115	276,555
資産合計	24,334,434	22,626,010	19,786,383	17,886,115	16,496,555
負債合計	0	0	0	0	0
正味財産	24,334,434	22,626,010	19,786,383	17,886,115	16,496,555